

◇1年生◇

ブリティッシュヒルズ研修に参加して(安達 美音(下館西中出身))

高校入学後初めての研修で、楽しみである一方、英語でのコミュニケーションに不安を抱えていました。到着し、すぐに施設の方と英語で会話をしましたが、親切で話しやすく、不安もなくなりました。Artの授業が印象的で、聞いた曲のイメージで絵を想像して描く活動がとても楽しかったです。コミュニケーションでは、言語力だけでなく、ジェスチャーや笑顔などの表情も大切だと学ぶことができました。クラスの友人との仲が深まり、良い思い出になりました。



お城のような建物の前で記念撮影

紫西プレカレッジ(大学模擬授業体験)(渡邊 利奈(笠間中出身))

私たちになじみのあるディズニーランドをテーマに地理学をわかりやすく教えていただき、学問に対する興味が深まりました。実際に大学の先生に講義をしていただいたことで、自分の学びたいことや将来の目標を考える上でよい機会となりました。



東京電機大学の先生によるスマートフォン講座

企業訪問(岡本 流星(下館南中出身))

世界規模で事業を展開している、広大なグローバルネットワークを構築している旅行代理店を訪問しました。この企業では旅行業務のほかにも環境美化や人と人との交流など様々な事業に取り組んでおり魅力を感じました。今回の訪問で学んだことを今後の進路選択に生かしていきたいと思えます。



毎日新聞社本社にて

◇AC活動◇

東北大オープンキャンパス

7/25-26東北大のオープンキャンパスに1, 2年生合わせて66名が参加しました。



「高い熱意を持って学問に取り組んでいる学生を見て、私はは熱中できる分野がないことに気がついた。広い視野で社会を見て興味を抱いたことを深く調べて、熱中できる分野・研究を見つけた。 (1年男子)」
「大学は、学問をより幅広く深く、そして教育研究の成果を広く社会に提供していくところだと知った。自分のやりたいこと、学びたいことをじっくり考え直そうと思った。 (1年女子)」

「文系と理系のどちらも見学しました。自分は、理系だかと思っていたが、文系には文系の良さがあり魅力を感じた (1年女子)」

「教科書に載っている遺伝子などを調べている研究室を見学して、友人とも生物に関する話をする機会が多くなった。これから生物の授業で聞いたことをより深く自分でも調べようと思えます。 (1年女子)」



上 東北大学 研究室 右 学習合宿

1, 2年合同学習合宿

常陸大宮市にある西山研修所で、1, 2年合わせて41名が参加しました。

「到達度テストに向けて、集中して勉強することができました。一人で勉強していたらこんなに勉強時間がとれなかったと思います。友人と一緒にできたから頑張ることができたと思います。また、夜には、2年生から勉強のアドバイスをいただき、学習習慣の見直しをすることができました。自分はまだまだ甘いと思いました。 (1年男子)」

背景は右の写真です

◇紫西グローバルチャレンジ◇

第3回カナダ 語学研修

8月11日~20日の8泊10日間でカナダ語学研修が行われました。今年度は22名の生徒が参加し、語学学校での授業やホームステイを通し、英語を学び、異文化に触れました。(以下生徒の感想より)

英語に関しては、学校で勉強する英文ではなく、日常の会話にふれることができたので、日本で勉強する英語ほど難しく考えなくても、生活できることが分りました。道に迷ってカナダの方々に道を尋ねた時、私たちが目的地の近くまで連れて行ってくださったことがありました。私はとても嬉しく安心して行動することができました。私にとって初の海外、とてもいい思い出になりました。ホームステイをして、もっと英語力を身につけたいと思いました。



現地の放送局にて

英語出前講座ボランティア

古河市立古河第2小学校
7/25-7/26「学びの広場」にて

わからずとも英語を理解しようとする小学生の姿に驚きました。自分が小学生の時にやった授業を覚えているように、この授業を高校生まで覚えていてくれたらうれしいです。教える側にまわってみると、改めて先生の凄さを感じました。良い体験ができました。(参加した英語部員の感想文より)

高大連携東京理科大学講座

8/1-8/2 太田 尚孝 教授

8/3 伊藤 稔 教授



高校の実験室では体験できない実験機器を用いて、遺伝子判定などの先端技術を体験し、ポスター発表でのプレゼンテーション技術を体験的に学びました。



陸恭彦君(留学生)も活躍

授業の様子

◇学校行事◇

七曜祭【文化祭】

『奏でよう館一カルテット』のスローガンの下、天候にも恵まれ無事に実施することができました。1日目は各クラスがテーマに基づいた劇・壁新聞を創り上げ、2日目の一般公開では模擬店や催し物を企画・運営し、来校していただいたお客様はもちろん、先生方や生徒の皆さんにも楽しんでいただけた思い出深い行事になりました。

執行部長 須鎌 大樹(下館中出身)



野球応援



応援団・チアリーディング部・吹奏楽部が団結し、2回戦は3年生と、3回戦は2年生と共にチーム館一として全力で応援することができました。また、野球部の精一杯のプレーにも感動しました。最後の野球応援は夏の最高の思い出になりました。
応援団長 永瀬 和奏
(岩瀬東中出身)

2回戦 7月13日(木)
対 古河一 07-0
3回戦 7月17日(月)
対 土浦日大 ×4-13

クリスマスマッチ

9月13日(水)・14日(木)の2日間、晴天にも恵まれ『百花繚乱』のスローガン通り、沢山の素晴らしいプレーにあふれたクリスマスマッチとなりました。各クラスが一丸となって、一戦一戦勝利を目指して戦う姿に感動しました。執行部として貴重な体験を積むことが出来て本当に良かったです。執行部長 木口 莉沙(桃山中出身)

